

ペロブスカイト太陽電池の社会実装モデル創出事業

現状補助対象の屋根は、通常の太陽電池が設置が難しい場所としている為環境省の判定基準によると、通常の太陽電池の設置が困難な屋根は、大波スレート屋根、トタン屋根、ガラス屋根、プラスチック屋根（ポリカーボネート、塩化ビニル）となっています。

補助対象は、別屋根素材も対象になる可能性は有りますが、下記の屋根を優先で行います。

通常の太陽光パネル設置が困難な屋根×を優先

判定項目	選択肢	判定
屋根形状、素材	陸屋根	○
	折板屋根	○
	傾斜屋根(瓦)	△
	傾斜屋根（金属）	○
	スレート屋根（大波スレート除く）	○
	大波スレート屋根	×
	曲面屋根	△
	テント式屋根	×
	ガラス、プラスチック（ポリカーボネート、塩化ビニル）、トタン等の素材	×



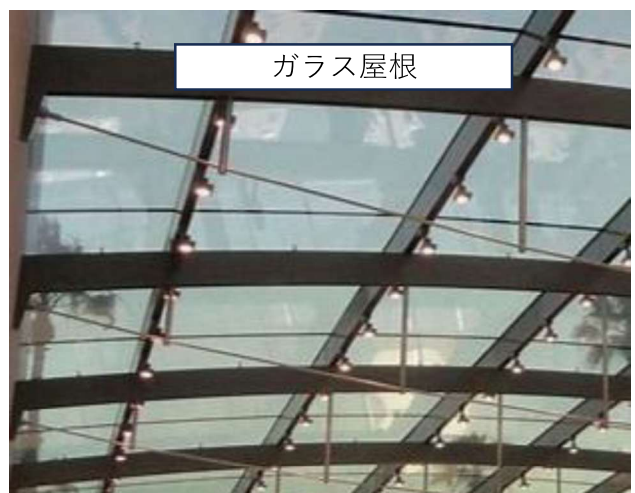
大波スレート屋根



トタン屋根



プラスチック屋根



ガラス屋根